

大阪大学医学部附属病院

脊髄損傷に対する自家嗅粘膜移植法

— 第1回公開説明会のお知らせ —

「脊髄損傷に対する自家嗅粘膜移植法」とは脊髄損傷部位にご自身の嗅粘膜（鼻腔粘膜のうち嗅神経細胞がある部分）を移植し、脊髄機能の回復を図る方法です。

本治療法は2001年ポルトガルで開始され、その後一定の効果と安全性が確認されたため、大阪大学医学部附属病院ではこれに準じた方法で臨床研究を始めることになりました。

が、何分にも新しい試みです。本法の実際につき詳しくご説明し、ご質問にお答えするため、下記要領にて説明会を開催いたします。会場の関係上、人数が限られております。ご参加希望の方はあらかじめ別紙にてお申し込み下さい。

脊髄損傷に対する自家嗅粘膜移植法 第1回公開説明会

日時： 平成18年11月26日（日）
午後1時～4時（午後0時開場）

会場： アミティ舞洲 会議室

大阪市此花区北港白津 2-1-46

Tel: 06-6465-8200

<http://www2.osk.3web.ne.jp/~maisima/>

対象： 患者様、ご家族、医療関係者、福祉関係者など

— プログラム —

司会	サイエンスジャーナリスト 大阪府立身体障害者福祉センター	東嶋和子 鈴木恒彦
1. はじめに	大阪大学医学部脳神経外科	吉峰俊樹
2. 自家嗅粘膜移植法の実際	大阪大学医学部脳神経外科	岩月幸一
3. 術後リハビリテーションの実際	大阪労災病院リハビリテーション科	大澤 傑
4. 未来医療センターでの取り組み	大阪大学未来医療センター	飯田 妙
5. リハビリテーション医の立場から	大阪府立身体障害者福祉センター	鈴木恒彦

— 休憩 — （ご質問用紙受付）

6. 質疑応答	司会 東嶋和子、鈴木恒彦 回答者 吉峰俊樹、岩月幸一、大澤 傑、飯田 妙
---------	---

お問い合わせ先：大阪大学医学部附属病院未来医療センター

06-6879-6551（青木）

AM9時～PM5時

FAX 06-6879-6549

FAX 06(6879)6549

参加申込書

氏名 _____ (所属等 _____)

介助者がある場合

介助者氏名 _____ (所属等 _____)

住所〒□□□-□□□□

電話番号 _____ (_____)

該当箇所をチェックしてください

患者当事者 (車椅子利用、 介助あり) ご家族

医療関係者 福祉関係者 研究者 一般 学生

報道関係者

申し込み方法

大阪大学医学部附属病院未来医療センターへ FAX 06(6879)6549 してください。先着順に受け付けますが、患者様とそのご家族を優先します。会場整理の都合上、定員になり次第締め切ります。

お問合せ先 大阪大学未来医療センター

TEL06-6879-6551 (青木)
(AM9時~PM5時)